

(知立市) 東っ子サポートステーション(知立東小学校区地域学校協働本部)

市町村の基本情報	学校数	小学校 7 校、中学校 3 校		
	地域学校協働活動推進員等の配置状況	統括的な地域学校協働活動推進員		0 人
		地域学校協働活動推進員		3 人
	状況	統括コーディネーター		1 人
		地域コーディネーター		8 人
	CS 及び地域学校協働本部設置状況	CS を導入している学校数	小 2 校	中 1 校
		地域学校協働本部がカバーしている学校数	小 2 校	中 1 校



(活動の実際)

＜知立東小学校の取組＞

(目的)

学区に外国人の集住地区がある知立東小学校において、子供たちが多文化共生社会をたくましく生きていけるよう、学校と地域が力を合わせて学校運営に取り組む。

(活動内容)

おやじの会会長が地域学校協働本部長となり、地域コーディネーター、地域学校協働活動推進員と連携し、保護者や地域に声をかけ、学習支援、学校環境整備等を行う。

※活動例：ミシン実習補助、バスケットボール指導補助、キャリア教育講演会講師、体験講座講師、校内ペンキ塗り

(意識していること)

- ・地域とともに未来を担う子供たちを育てる学校づくりを目指す。
- ・活動の様子を学校だより、ホームページ等を使って、保護者、地域へ積極的に発信し、周知する。

(◎成果と●課題)

◎地域の方に、家庭科におけるミシン実習補助、体育におけるバスケットボール実技指導等を支援していただいたことで教員の負担軽減につながった。

◎地域の方が学校の教育活動に関心をもち、協力しようという雰囲気の高まりが感じられた。

●今年度から学校運営協議会が発足し、地域学校協働本部の活動が始まった。PTA 総会、運動会等で周知したり、学校だより、ホームページでも活動を紹介したりしているが、地域全体に認知が広がっていない。

●持続可能な体制づくり。

(関係者の声)

- ・キャリア教育講演会で地域の方の話を聞き、自分の夢をあきらめることなく、自分はできると信じ、なりたい自分を目指して、勉強を一生懸命に頑張りたいと思った。(児童)
- ・体育のバスケットボールの授業では、地域の方に専門的な指導をしていただき、子供たちによりよく技能が身についた。自分ではできない指導なので、とてもありがたかった。(教員)
- ・学校の活動がよく分かるようになった。これから自分にできることがあれば、協力していきたい。(地域の方)